令和７年度　筑西市立古里小学校
学校経営　グランドデザイン

文部科学省生きる力　学びのその先へ
・実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能
・未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など
・学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性など

本県の教育目標
ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり　たくましい心を養う
郷土を愛し　協力する心を育てる
いばらき教育プラン「活力があり、県民が日本一幸せな県」

学校教育目標
心豊かに たくましく生きる 里の子の育成

本市の教育目標
たくましく心身ともに健康な体をつくる
思いやりのある豊かな人間性をつちかう
自ら学び自ら考え確かな学力を身につける
協和地区小中一貫目標
わたしたちのまち、協和を愛し、心豊かにがんばり抜く子の育成
＊話をしっかり聴く
＊ありがとうの心をもって友達にやさしくする
＊どんなこともがんばりぬく

めざす学校像
○元気なあいさつが響き、夢とやる気であふれる楽しい学校
○全員のチームワークで、温かく、居心地のよい学校
○積極的に連携し、前進する開かれた学校

めざす児童像
さ　さわやかにあいさつする子【礼儀】
と　ともだちと仲よくする子　【協働ーチームワークー】
の　のびのび遊ぶ子　【心身の健康】
こ　こんき強く学習する子　【確かな学力】

めざす教師像
○子どもの多様性を理解し、寄り添える教師
○人間性と専門性をもち、子どもの夢を育める教師
○学び合い、認め合い、協働できる教師

研究主題
「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくり
～キャリア教育の視点を取り入れた算数の授業改善を通して～

組織目標
安心・安全のもと、一人一人のよさを伸ばす
ICTを活用して、分かる授業を展開する
働き方改革の推進と職場環境の改善を図る

令和６年度学校評価から

よさ	課題
・異学年交流 ・児童会活動とボランティア ・読書活動とICT活用 ・あいさつ	・学力の向上 ・自主性の向上

さとのこプロジェクト

	夢アップ［徳］【思いやりをもつ児童に】	生活アップ［体］【健やかな体をもつ児童に】	学力アップ［知］【自ら学ぶ児童に】
知識及び技能	○一人一人のよさを認める活動の充実 ・活躍の場づくりと評価の工夫 ○基本的生活習慣の確立（子どもの側に教師あり） ・場に応じたあいさつ、言葉遣いの定着	○体力向上の推進（体育大好き推進事業） ・「できること、分かること、関わること」を実感できる授業の展開 ・運動量を確保した上での言語活動の充実 ・学習のねらいに応じた、ICTの効果的な活用	○授業力の向上（一人一授業公開） ・適用練習の時間の確保 ・ICTの活用による指導の個別化と学習の個性化 ・交流の場の工夫 ・振り返りの時間の確保
思考力・判断力・表現力	○自己有用感や自己肯定感を高める活動の工夫 ・里の子隊活動の充実（あいさつ運動、ボランティア、縦割り班活動、里の子会議、里の子だより） ・「考え、議論する道徳」の推進 ・自治的活動の充実（「合意形成を図る話合い活動」）	○規則正しい生活と健康安全な生活のための判断力の育成 ・感染症対策の徹底（手洗い・換気） ・食の大切さの充実（栄養教諭との連携） ・情報モラル教育、親子性教育、 ・交通安全指導、実践的避難訓練、通学班会議	○探究的な学びの充実 ・課題設定、課題解決、他者との協働を組み入れ、自分のよさを伸ばし、夢の実現に向けた学びの展開 ・体験活動の充実 ・キャリア教育の推進
学びに向かう力・人間性	○教職員による居場所づくりと児童による絆づくり ・学級における安心・安全な風土の醸成 ・キャリアパスポートを活用した自分に対する肯定的評価の工夫 ・他人から認められる相互評価の充実	○命を守る教育の充実 ・救急検定、感染症対応博士検定、AED研修、がん教育 認知症サポーター養成講座、薬物乱用防止教室、 ・地域と連携した安全対策の強化 （防犯パトロール、SC、SSW、専門機関等）	○関係機関の連携と協働 ・読書活動の推進（学校図書館、市立図書館等） ・家庭との連携（家庭学習の習慣化） ・保幼小中との連携（保育参観、「協和学びの日」）
数値目標	◎自分にはよいところがある、得意なことがある　90%以上 ○学校が楽しい　90%以上 ○自分からあいさつができる　90%以上 ○ボランティア活動　低学年80回　中高学年60回　80%以上	◎交通事故　０件 ○体力テスト（A+B）　60%以上 ○早寝・早起き・朝ご飯　90%以上 ○自分から進んで体を動かしている　90%以上 ○自分から進んで歯磨きをしている　90%以上	◎県学力診断のためのテスト県平均　＋５点以上 ○授業が分かる　85%以上 ○ICTを活用した授業　95%以上 ○文字力・計算力テスト80点以上　80%以上 ○みんなにすすめたい一冊の本推進事業50冊達成100%

【教職員の資質・能力の向上】
・服務規律の確保（不祥事のゼロ）
外部講師との連携
・働き方改革から働きがい改革への推進
（月の超過勤務45時間以下）
・教員評価面談と目標の連鎖
・校内研修と個人研修への支援
（「Plant」・研修計画シートの活用）

【感性を育む校内環境づくり】
・ICT活用環境の整備
・学校図書館の整備
・人権コーナーの設置
・学校花壇整備と栽培

【特別支援教育の充実】
・「生きる力」を育む教育の推進
・自立活動の指導の工夫改善
・一人一人の教育的ニーズに応じた適切な学びの場の決定や見直し
・豊かな人間形成に資する交流及び共同学習の充実

【開かれた学校づくり】
・学校評価を生かした学校経営の改善
・保幼小中連携の積極的推進
・学校だより、HP等の情報発信
・SDGsの推進・外部講師との連携
・PTA・教育講演会・育成会との連携
・学校評議員との情報共有

【適切で効果的な予算の活用】
・市費・PTA会費
・教育後援会費
・学年費・教材費
・教育研究に係る費目
・補助金

信頼と教育効果を高める基盤